

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月29日

上場会社名 林兼産業株式会社
 コード番号 2286 URL <http://www.hayashikane.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 澤田 修文
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画室長 (氏名) 佐々木 敬郎
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東 大 福

TEL 083-266-0212

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	13,231	—	△2	—	△64	—	△23	—
20年3月期第1四半期	12,325	4.5	98	—	63	—	30	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△0.27	—
20年3月期第1四半期	0.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	35,051	—	5,743	—	15.0	—	59.41	
20年3月期	31,653	—	5,637	—	16.3	—	58.33	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 5,265百万円 20年3月期 5,170百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	0.00	0.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	27,800	5.4	340	19.1	200	10.4	160	—	1.81
通期	56,100	4.0	780	14.5	440	△14.1	360	68.1	4.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 89,100,000株 20年3月期 89,100,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 464,049株 20年3月期 463,098株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 88,636,554株 20年3月期第1四半期 88,564,457株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の背景等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
 2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期のわが国経済は、原油・素材価格の高騰による企業業績の低迷を反映し、設備投資は鈍化、雇用情勢も後退いたしました。食品業界におきましては、世界的な食料資源の需要の高まりもあり、ハム・ソーセージの主原料である豚肉やすり身、配合飼料の主原料である魚粉やとうもろこしの高値推移が続いており、度重なる食料品の値上げにより個人消費意欲の減退する、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のなか当社グループは、引き続き収益性を重視し、グループの体質強化、収益改善を実現すべく事業に取り組んでまいりました。

当第 1 四半期の当社グループの連結売上高は、食料品事業においては、魚肉ねり製品など加工品の販売数量を伸ばしたものの、豚肉を中心とした肉類の販売数量の減少により減収となり、また、飼料事業においては、養魚用飼料の拡販や畜産用飼料の値上げなどにより増収となり、その結果、連結売上高 1 3 2 億 3 1 百万円（前年同期比 7. 4 % 増加）となりました。経常損益は、食肉分野における収益性を重視した取り組みと、加工食品分野における生産効率の向上に継続して努めたものの、すり身、とうもろこしなどの主原料価格、および副原料や資材価格の高騰により営業利益率が悪化し、経常損失 6 4 百万円（前年同期経常利益 6 3 百万円）となりました。当期純損益は、投資有価証券評価損 2 4 百万円の計上があったものの、保証債務取崩益 1 9 百万円、法人税等調整額△ 5 1 百万円もあり、当期純損失 2 3 百万円（前年同期当期純利益 3 0 百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産等の状況

当第 1 四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ 3 3 億 9 7 百万円増加し、純資産が 1 億 5 百万円増加した結果、自己資本比率は 1 5. 0 % となりました。

変動の主なものは、資産では受取手形及び売掛金が 3 0 億 1 3 百万円増加し、負債では短期借入金が増加しました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、財務活動によるキャッシュ・フローは増加したものの、営業活動によるキャッシュ・フローや、投資活動によるキャッシュ・フローの減少により、前連結会計年度末に比べ 7 億 9 1 百万円減少の 1 2 億 8 3 百万円（前期末比 3 8. 1 % 減少）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は 2 3 億 7 5 百万円となりました。これは主に仕入債務の増加 8 億 5 7 百万円があったものの、売上債権が 3 0 億 3 1 百万円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は 1 億 7 百万円となりました。これは主に、有形固定資産取得による支出 9 5 百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は 1 6 億 9 1 百万円となりました。これは主に短期借入金の純増加によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、すり身、とうもろこしなどの主原料価格、および副原料、資材価格も引き続き高値で推移するものと予測され、当社グループにおいても厳しい経営環境が続くことが懸念されます。

しかしながら、当第 1 四半期の業績は概ね予想どおり推移しており、平成 20 年 5 月 20 日発表の第 2 四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(一般債権の貸倒見積高の算定方法)

当第 1 四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

(法人税等の算定方法)

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号) を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号) を当第 1 四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。なお、この変更による損益への影響はありません。

③ 「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号) 及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号) を当第 1 四半期連結会計期間から早期適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。また、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,103,209	2,503,007
受取手形及び売掛金	10,837,696	7,824,338
商品及び製品	1,291,498	1,136,002
原材料	1,784,873	1,396,410
仕掛品	1,384,346	1,329,254
その他	673,883	695,686
貸倒引当金	△249,876	△217,843
流動資産合計	17,825,631	14,666,855
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,407,407	5,501,354
機械装置及び運搬具	1,128,892	1,110,678
土地	6,071,483	6,076,864
その他	253,824	134,787
有形固定資産合計	12,861,608	12,823,685
無形固定資産	55,539	58,520
投資その他の資産		
投資有価証券	3,252,597	3,024,086
その他	1,705,438	1,731,056
貸倒引当金	△649,211	△650,599
投資その他の資産合計	4,308,824	4,104,543
固定資産合計	17,225,972	16,986,749
資産合計	35,051,603	31,653,604
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,272,996	3,408,028
短期借入金	15,942,058	13,556,234
未払法人税等	24,051	59,327
賞与引当金	523,351	294,648
その他	1,477,549	1,438,238
流動負債合計	22,240,006	18,756,477
固定負債		
長期借入金	4,723,615	5,050,508
退職給付引当金	1,584,941	1,538,048
役員退職慰労引当金	148,050	248,730
その他	611,451	422,236
固定負債合計	7,068,058	7,259,522
負債合計	29,308,065	26,016,000

(単位：千円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,455,000	4,455,000
資本剰余金	797,309	797,309
利益剰余金	△436,656	△412,848
自己株式	△55,500	△55,391
株主資本合計	4,760,152	4,784,069
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	505,311	386,122
評価・換算差額等合計	505,311	386,122
少数株主持分	478,074	467,411
純資産合計	5,743,538	5,637,604
負債純資産合計	35,051,603	31,653,604

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
売上高	13,231,647
売上原価	11,461,274
売上総利益	1,770,372
販売費及び一般管理費	1,772,524
営業損失(△)	△2,151
営業外収益	
受取利息	1,769
受取配当金	41,082
持分法による投資利益	3,474
その他	24,322
営業外収益合計	70,649
営業外費用	
支払利息	110,737
為替差損	15,729
その他	6,426
営業外費用合計	132,892
経常損失(△)	△64,394
特別利益	
投資有価証券売却益	177
貸倒引当金戻入額	1,913
保証債務取崩益	19,276
特別利益合計	21,367
特別損失	
有形固定資産売却損	380
固定資産廃棄損	1,186
投資有価証券評価損	24,136
特別損失合計	25,704
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,731
法人税、住民税及び事業税	△143
法人税等調整額	△51,092
法人税等合計	△51,235
少数株主利益	6,311
四半期純損失(△)	△23,807

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,731
減価償却費	166,943
持分法による投資損益(△は益)	△3,474
有形固定資産売却損益(△は益)	380
有形固定資産廃棄損	1,186
投資有価証券売却損益(△は益)	△177
投資有価証券評価損益(△は益)	24,136
貸倒引当金の増減額(△は減少)	30,644
賞与引当金の増減額(△は減少)	228,702
退職給付引当金の増減額(△は減少)	46,893
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△100,680
受取利息及び受取配当金	△42,852
支払利息	110,737
売上債権の増減額(△は増加)	△3,031,696
たな卸資産の増減額(△は増加)	△610,142
仕入債務の増減額(△は減少)	857,511
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,395
その他	133,098
小計	△2,262,914
利息及び配当金の受取額	42,852
利息の支払額	△113,156
法人税等の支払額	△42,070
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,375,289
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△151,028
定期預金の払戻による収入	120,000
有形固定資産の取得による支出	△95,432
有形固定資産の売却による収入	5,000
投資有価証券の取得による支出	△31,538
投資有価証券の売却による収入	228
その他	45,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,216
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,107,500
長期借入れによる収入	198,586
長期借入金の返済による支出	△607,831
少数株主への配当金の支払額	△7,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,691,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△791,501
現金及び現金同等物の期首残高	2,074,772
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,283,271

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	食料品事業 (千円)	飼料事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の 事業(千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,133,153	6,621,892	59,485	417,116	13,231,647	—	13,231,647
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	755	403,672	—	262,805	667,233	(667,233)	—
計	6,133,908	7,025,564	59,485	679,922	13,898,880	(667,233)	13,231,647
営業費用	5,971,560	6,907,156	67,267	649,629	13,595,613	(361,814)	13,233,799
営業利益又は営業損失(△)	162,348	118,407	△7,782	30,292	303,267	(305,418)	△2,151

(注) 1. 事業区分の方法

日本標準産業分類および現に採用している売上集計区分を勘案して区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

事業区分	売上区分	主要製品等
食料品事業	食肉加工品および肉類	畜肉ハム・ソーセージ、豚肉、牛肉 ほか
	魚肉ねり製品	魚肉ハム・ソーセージ ほか
飼料事業	配合飼料	家畜用配合飼料、養魚用配合飼料
	水産物および畜産物	活魚、稚魚、鶏卵、鶏肉 ほか
不動産事業	不動産賃貸および販売	不動産賃貸 ほか

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

(1) (要約) 前四半期連結損益計算書

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金額(千円)
I 売上高	12,325,114
II 売上原価	10,493,058
売上総利益	1,832,055
III 販売費及び一般管理費	1,733,898
営業利益	98,157
IV 営業外収益	
1. 受取利息	2,690
2. 受取配当金	44,636
3. 持分法による投資利益	2,222
4. 受取損害保険金	35,732
5. その他	24,513
営業外収益合計	109,795
V 営業外費用	
1. 支払利息	108,870
2. 為替差損	9,092
3. その他	26,806
営業外費用合計	144,769
経常利益	63,182
VI 特別利益	
1. 投資有価証券売却益	13,041
2. その他	212
特別利益合計	13,253
VII 特別損失	
1. 固定資産売却損	36
2. 固定資産撤去廃棄損	3,334
3. 役員退職金	16,920
特別損失合計	20,290
税金等調整前四半期純利益	56,145
法人税、住民税及び事業税	13,283
法人税等調整額	8,019
少数株主利益	4,723
四半期純利益	30,118

(2) (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	56,145
減価償却費	163,965
持分法による投資損益 (△は益)	△2,222
有形固定資産売却損益 (△は益)	36
固定資産撤去廃棄損	3,334
投資有価証券売却損益 (△は益)	△13,041
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13,050
賞与引当金の増減額 (△は減少)	212,684
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,251
受取利息及び受取配当金	△47,327
支払利息	108,870
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,370,325
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△456,279
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,125,473
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,343
その他	△67,192
小計	△287,917
利息及び配当金の受取額	47,023
利息の支払額	△108,201
法人税等の支払額	△46,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	△395,255
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△5,309
定期預金の払戻による収入	170,000
有形固定資産の取得による支出	△543,929
有形固定資産の売却による収入	33
無形固定資産の取得による支出	△1,607
投資有価証券の取得による支出	△101,343
投資有価証券の売却による収入	16,028
その他の投資活動による支出	△54,509
その他の投資活動による収入	28,944
投資活動によるキャッシュ・フロー	△491,692
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	650,100
長期借入れによる収入	708,184
長期借入金の返済による支出	△630,957
少数株主への配当金の支払額	△10,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	716,927
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△170,020
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,871,929
VII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△28,620
VIII 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,673,288

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

	食料品事業 (千円)	飼料事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の 事業(千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,239,872	5,554,539	66,794	463,907	12,325,114	—	12,325,114
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	622	354,498	—	235,919	591,040	(591,040)	—
計	6,240,495	5,909,037	66,794	699,826	12,916,154	(591,040)	12,325,114
営業費用	6,007,407	5,753,778	59,175	663,961	12,484,322	(257,365)	12,226,956
営業利益	233,087	155,259	7,619	35,865	431,831	(333,674)	98,157

(注) 1. 事業区分の方法

日本標準産業分類および現に採用している売上集計区分を勘案して区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

事業区分	売上区分	主要製品等
食料品事業	食肉加工品および肉類	畜肉ハム・ソーセージ、豚肉、牛肉 ほか
	魚肉ねり製品	魚肉ハム・ソーセージ ほか
飼料事業	配合飼料	家畜用配合飼料、養魚用配合飼料
	水産物および畜産物	活魚、稚魚、鶏卵、鶏肉 ほか
不動産事業	不動産賃貸および販売	不動産賃貸 ほか